

安心と意欲を育む関わり ～自らの関わりを見つめ直して～

島根県教育センター 生徒指導・教育相談
浜田教育センター 長期研修員 洲濱豊明
(邑南町立口羽小学校)

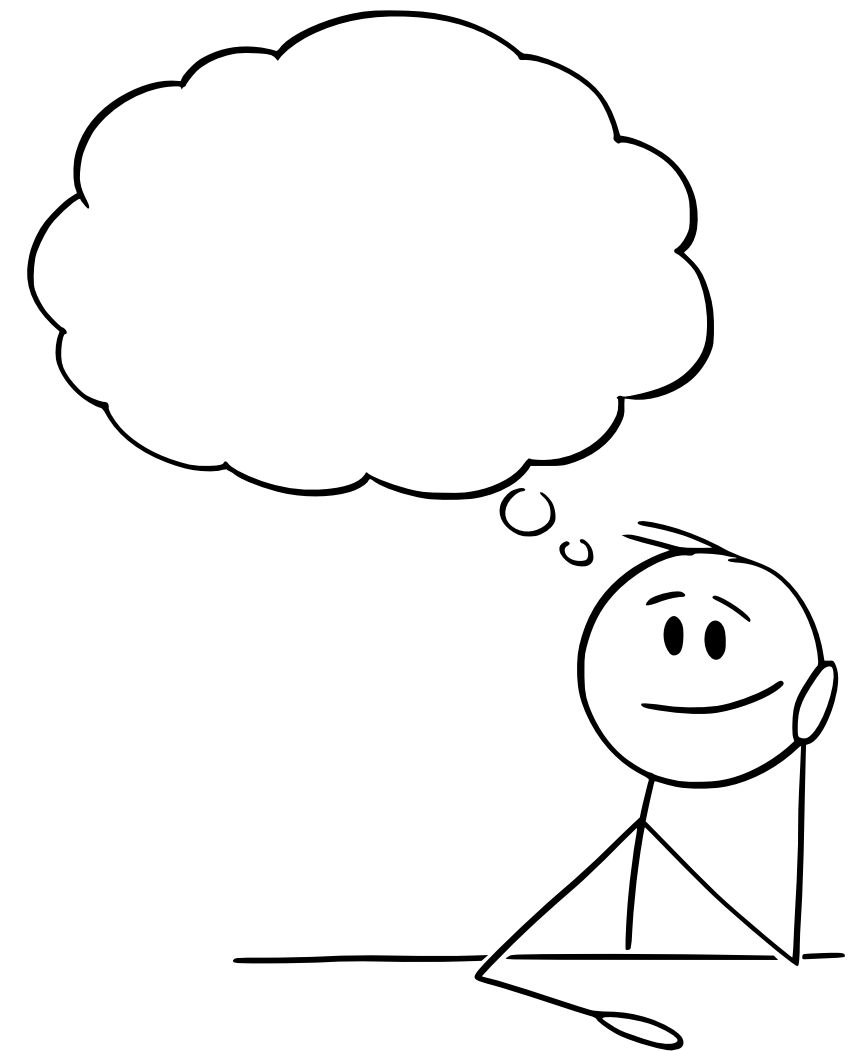
- 01 主題設定の背景
- 02 目的と方法
- 03 研修の実際
- 04 今後について

01

主題設定の 背景

「子どものため」

とあって、日々関わる。



良かれと思ってしたことが往々にして裏目に出てしまう。子どものためを思って発した小言や励ましの言葉が、親※（大人）の意図とは裏腹のメッセージを伝えている場合が少なくないのである。

『「やればできる！」の研究』 キャロル・S・ドウエック著 今西康子訳 草思社 2008 p164

※（ ）内は、発表者が付記



嫌い！

いやだ！

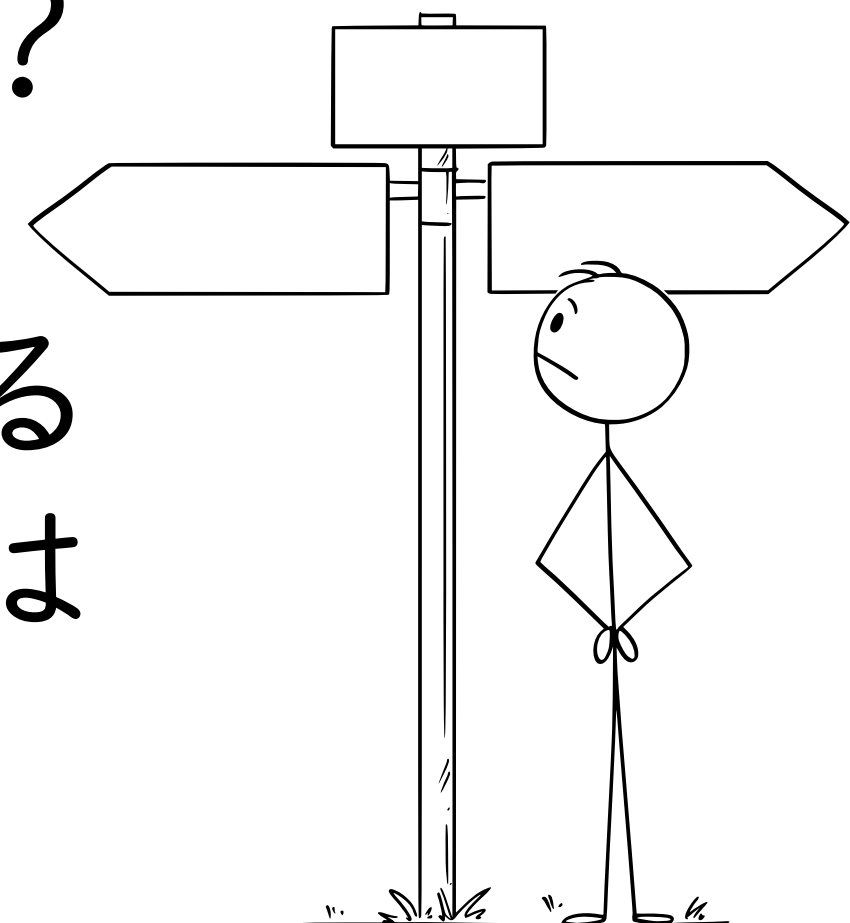


どうせ...

「子どものため」とは？

- ・ 「ありのまま」を受け止めるって、「わがまま」にならないの？


- ・ 「気持ち」を受け止めているつもり、なんだけど...そうは言っても〇〇すべきでは...





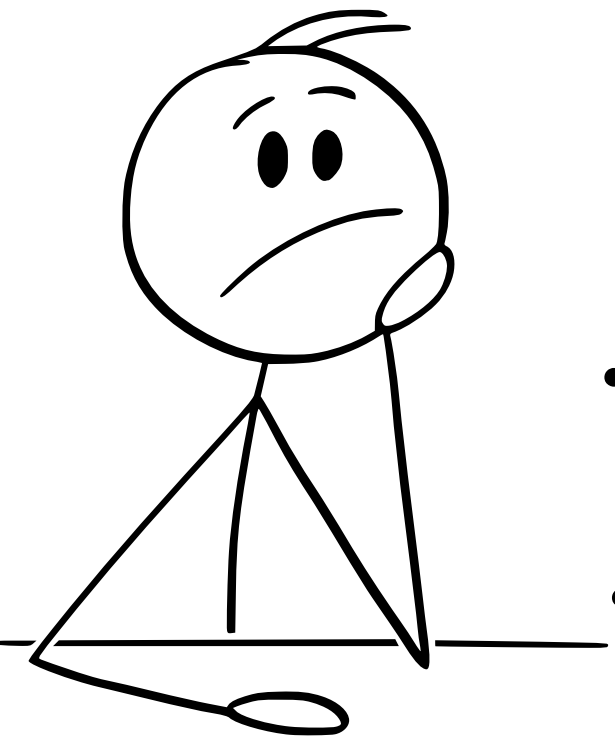
分かるうとして関わって
いるつもりだけど...

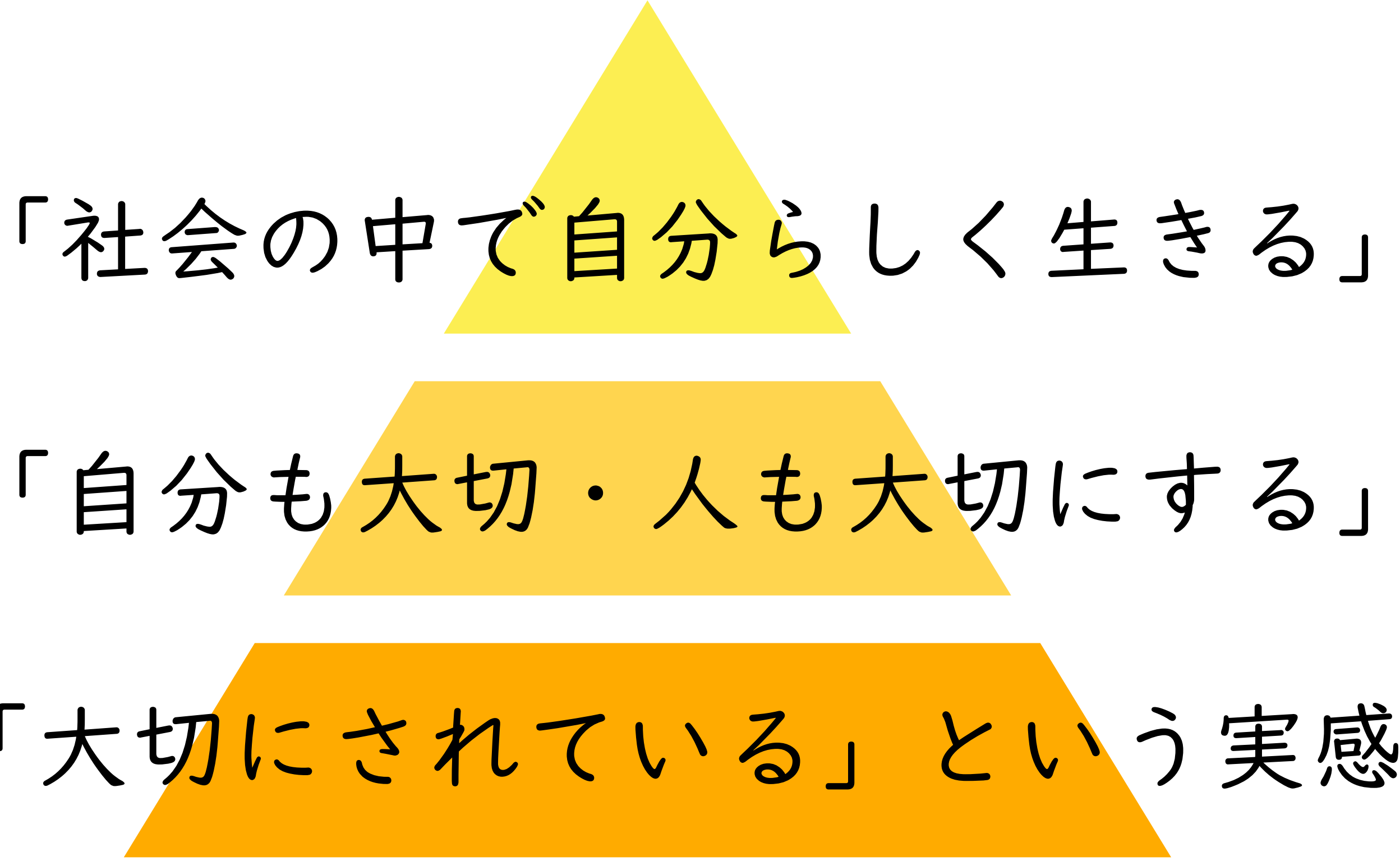
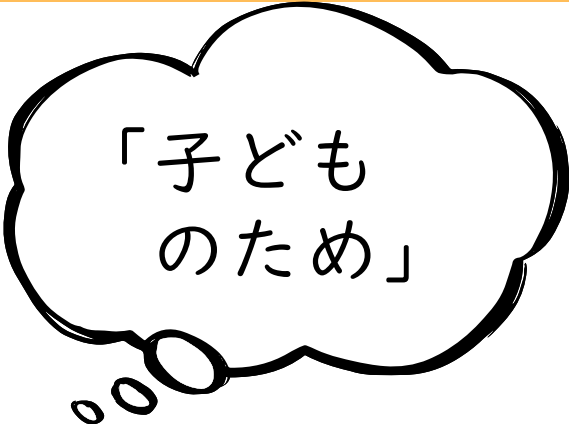
難しいのかな...
でも、やらせないと...
他の子は...
諦めないで...



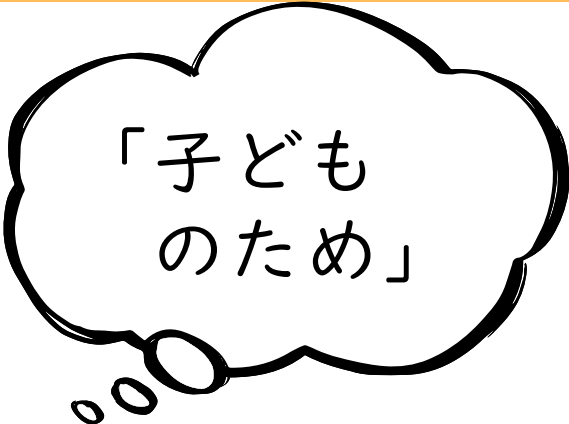
「子ども
のため」

- ・ 「優しさ」と、「厳しさ」の関係は？
- ・ 「気持ちを」受け止め、「行動」をどう支える？
- ・ 「褒めて伸ばす」の弊害が言われるけど？
- ・ 「毅然とした対応」と「叱ること」はどう考える？
- ・ 伸び伸び育てて欲しいけど、時にはがまんも必要？
- ・ 気持ちを大切にしたいけど、意欲が低いときには？
- ・ 学年の目標を達成させなきゃ など…





『生徒指導提要』2022 p12 p130 『しまね教育魅力化ビジョン』2020
『人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕』2008 p 8

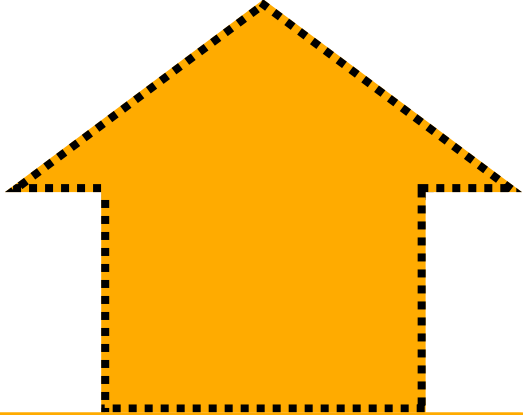
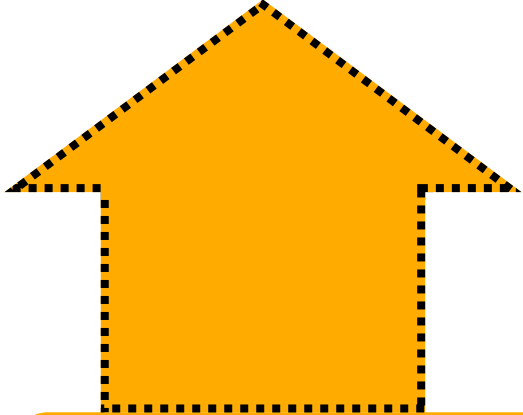


「社会の中で自分らしく生きる」

「自分も大切・人も大切にする」

安心

意欲



「大切にされている」という実感

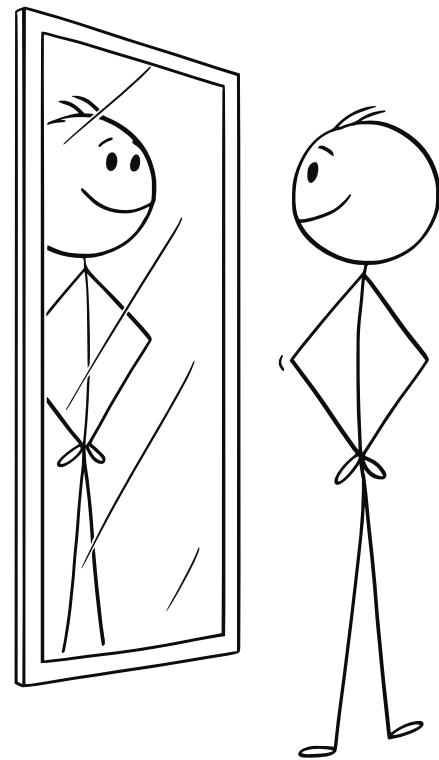
02 目的と方法

安心と意欲を育む関わりについて、
自らの関わりを見つめ直しながら探ること、
そのポイントを整理する。

1 自らの関わり方の癖を探る

2 安心と意欲を育む関わり方を探る

子どもたちを理解するには
まず自分から



子どもたちが
自分らしく生きるために

～実践（演習、プレイセラピー、授業）と振り返りを繰り返す～

03 研修の実際

- ・ 大切にしている価値を探るワーク

「いま、どんな問題（思い通りになっていないこと）があるか。」

「どんな人を素敵・苦手と感じるか。」

「この仕事を選んだのは、どうしてか。」

「何がきっかけで、そう思うようになったか。」など

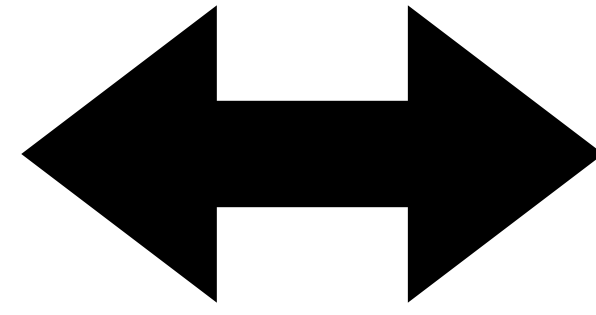
- ・ 児童生徒理解へ関わる研修への参加

- ・ 傾聴演習

- ・ 日々の気づきや、実践の振り返り

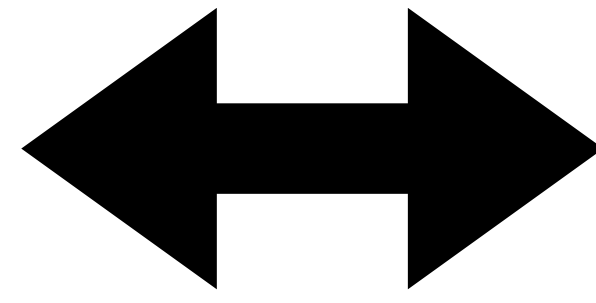
自分の

強み



弱み

- ・ プラスに考える
- ・ 「よりよく」という思いが強い



- ・ 相手のマイナス感情を受け止めきれていない
- ・ 相手に「前向き」であることを求める

相手が

安心できない

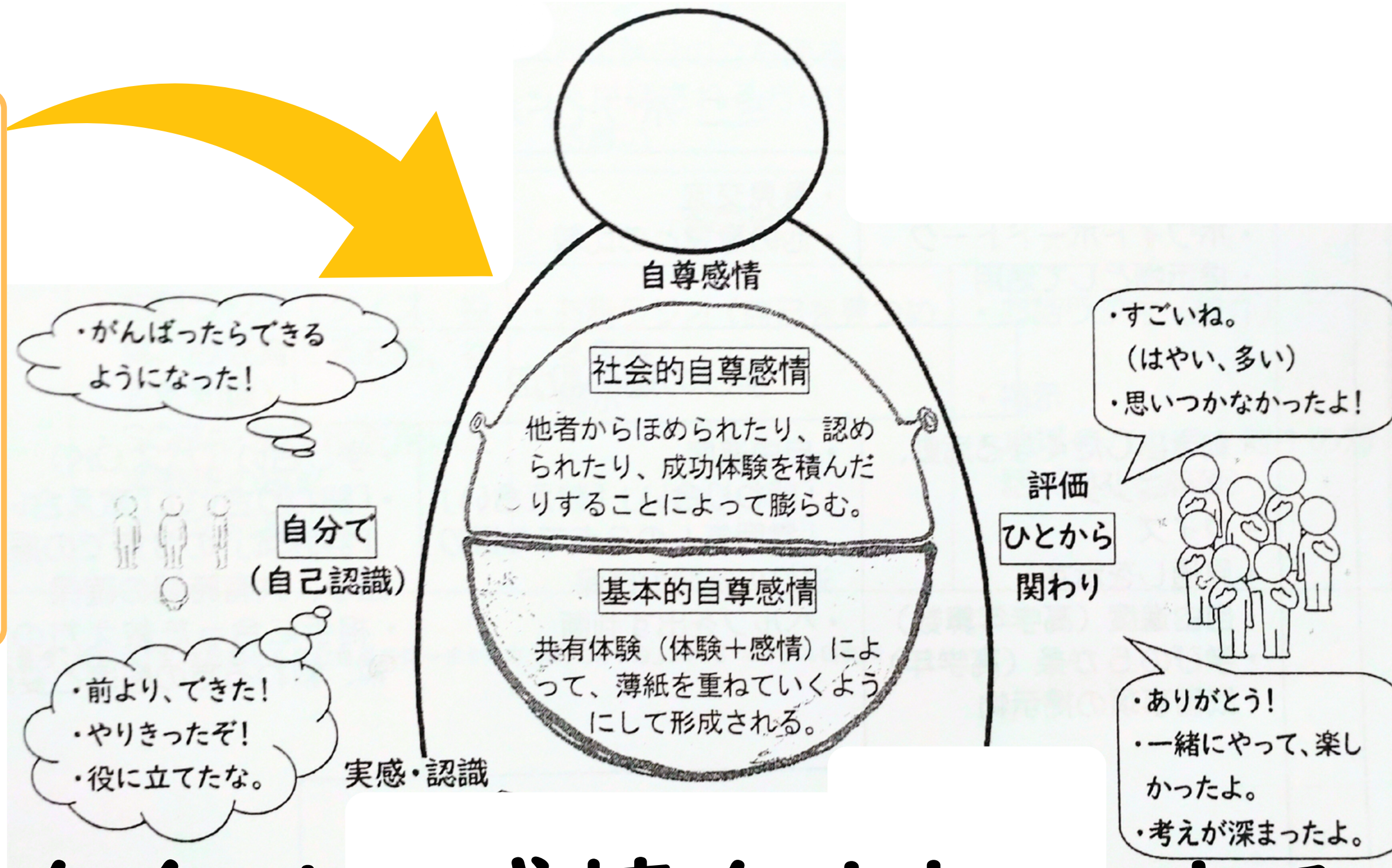
相手と

信頼関係が築けていない

『乳幼児期から育む自尊感情～生きる力、乗り越える力』近藤卓 2015 エイデル研究所 を参考に作成

社会的自尊感情 (上部)
熱気球のように、直ぐ膨らみ
もするし縮みもする。

基本的自尊感情 (下部)
和紙を積み重ねるように育む。



どちらにも視点を向け、感情を大切にする

基本的な構えと傾聴

子どもは、自分が周囲の人から「認められている」「理解されている」などと感じると、自らの内にある自己成長力を発揮し、主体的、意欲的に物事に立ち向かっていく存在

『ささえあって』島根県教育委員会 1995 p39

傾聴 : 相手の感じ方の次元にとどまって、しっかりと寄り添いながら聴く。（受容・共感・一致）

『はじめてのカウンセリング入門 下 ほんものの傾聴を学ぶ』諸富祥彦 2010 誠信書房 p101

意識しているつもりでも、
まだ、できていない自分。
そんな自分を自分自身が受け止める。

自分が発しているメッセージを意識する

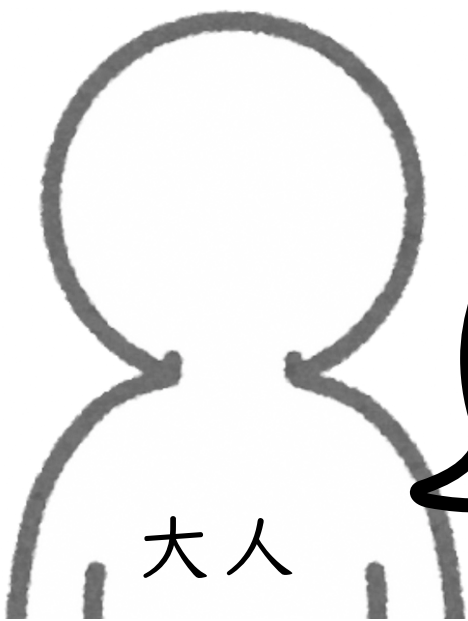
『「やればできる！」の研究』 キャロル・S・ドゥエック著 今西康子訳 草思社 2008

能力をほめると生徒の知能が下がり、
努力をほめると生徒の知能が上がる。

p105

実際、どんな言葉も行動も、
何らかのメッセージを伝えている。

p164



「すごいね。」
「頑張ったね。」

...
...

「すごくない自分はダメだ。」
→ 固定的な心のあり方
「努力で状況は変えられる。」
→ しなやかな心のあり方



結果や能力よりも、 努力や過程に注目する。

心のあり方

生徒指導

教育相談

一体化

- ① 児童生徒理解 > 価値観・信念
- ② 柔軟な働きかけ(万能薬はない)
- ③ 時間的視点(どの段階でどんな指導・援助)

※学校内外の連携に基づくチームで進める



- ・ 気持ちの受け止め・確認 < 自分の思い
- ・ 時間的視点、相手への信頼、信頼関係の構築、チーム支援の視点の弱さ

難しいのかな...
でも、やらせないと...
他の子は...
諦めないで...

5・6年生
複式学級
道徳



授業の視点

- ・ 非言語も使って受け止める
- ・ 気持ちを受け止め、つなげる など

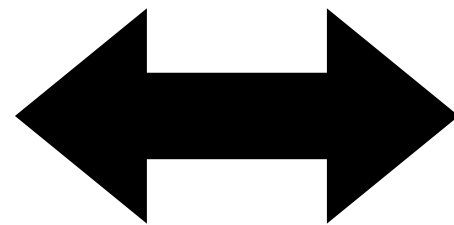
「進めなきゃ」「つなぎたい」



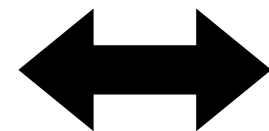
まだ、
できて
いない
部分

授業の視点

実際



- ・ 非言語も使って受け止める
- ・ 気持ちを受け止め、つなげる など



- ・ 児童の発言中に…！
- ・ 「伝え返し」をせずに、他の児童へつないでいた

04 今後について

安心と意欲を育む関わりについて、
自らの関わりを見つめ直しながら探ること、
そのポイントを整理する。

傾聴演習

調査

振り返り

授業実践

整理

「共感」が成立するためには

言葉で相手に伝え返して、相手が「わかってもらえた！」と感じることができて初めて成立します。

『対人援助の作法』竹田伸也編著 2018 中央法規 p51

理解（内容・感情）を伝え返す

・ 傾聴演習

・ 共感的な伝え返し

「感情」をキャッチし、
言葉にして返す基礎トレ

参考『はじめてのカウンセリング入門 下 ほんものの傾聴を学ぶ』
諸富祥彦 2010 誠信書房 p136

「共感的な伝え返し」
～相手の内的世界について、私の理解が正しいかどうかの確かめ～

私 (聞き手) ② ① 相手 (話し手)
③

- ① 30～40秒程度「いま、ちょっとだけ気になっていること」などについて、出来事の説明でなく自分の《気持ち》を、一区切り話す。
- ② 「あなたのおっしゃっていることは、～ということでしょうか」という姿勢で、できるだけ短く《伝え返し》を行う。
- ③ 話し手は、聞き手のいった言葉を自分の内側で響かせて、「どのあたりがぴったりで、どのあたりがずれているか。」など伝える。
- ④ 話し手が「ええええ、そうなんです!」という感じを得られるまで①～③をくり返す。
- ⑤ そうなれたら、2分程度で振り返りをする。

参考『はじめてのカウンセリング入門 下 ほんものの傾聴を学ぶ』
諸富祥彦 2010 誠信書房 p136

授業実践1 まず、自らの関わり方の現状を確かめる

- ・ 非言語も使って受け止める
- ・ 気持ちを受け止め、つなげる など

授業実践2 安心と意欲を育む関わりを目指す

- ・ 授業実践1の振り返りを生かす

安心と意欲を育む関わりについて、
自らの関わりを見つめ直しながら探ること、
そのポイントを整理する。

傾聴演習

調査

振り返り

授業実践

整理

ありがとうございました

忌憚のないご意見をよろしく
お願いいたします